

## 令和6年度 海外インターンシップ報告書

実習期間	令和6年9月4日(火)～9月11日(水)	8日間
実習企業	株式会社南信精機製作所様	
実習地	ベトナム	

### 1. 実習目的

Chapter1 purpose

- ・海外の事業所を見学するため。
- ・海外の事業所でインターンシップをして、今後の自分の進路に活かすため。

### 2. 実習先概要

Chapter2 summary of company

南信精機ベトナム Co. Ltd

### 3. 実習日程

Chapter3 schedule

- 9/4(水)  
移動、ビンズン省散策
- 9/5(木)  
転勤候補者に日本語教育、現場実習・成形現場
- 9/6(金)  
現場実習、ベトナムヤクルト様工場見学
- 9/7(土)  
現場実習、クチトンネル見学
- 9/8(日)  
ホーチミン市内観光、ビンズン省へ移動
- 9/9(月)  
現場実習
- 9/10(火)  
現場実習
- 9/11(水)  
移動



### 4. 実習内容

Chapter4 laboratory

- ・精密プレス、精密プラスチック、インサート/アウトサート成形の現場見学
- ・バイクのモーターの一部になる部品の組み立て
- ・部品の組み立て
- ・ベトナムヤクルト様工場見学

### 5. 実習の成果（成長した事）

Chapter5 result

- ・実際に海外で就労体験をしてみて、海外の事業所の雰囲気や南信精機製作所様の業務内容を理解できた。今まで1日8時間働く経験がなかったし、工場で働いたこともなかったなので、実際に現地で働いている人と同じスケジュールで仕事をする体験を学生

のうちに出来て、社会人と学生では大きく異なる点を理解できた。

- ・事業所で何百個かに1個だけある不良品を見つけるために、1から人の目で見ても不良品がないかどうかを確認する作業を行った。その作業で日本企業の丁寧さを実感したし、このような細かい作業を行うことによって取引企業の信頼を得ていくことが分かった。
- ・ベトナムの事業所では時間通りに業務をこなしている人が全員だったり、日本語を話せる人が多かったりと現地でベトナム人の勤勉さを目の当たりにし、もっと外国語を勉強しなくてはならないと危機感を持つことが出来た。
- ・ベトナムの駐在員の方々と一緒に行動することによって、駐在員の一日のスケジュール、日ごろの食生活、駐在の楽しいこと、大変なことを知ることが出来て将来の自分の進路に活かすことが出来た。このインターンシップを行う前までは駐在とはどのような生活になるのか想像が出来なかった。しかし身近で駐在員の生活を見て、将来海外で働くという選択肢が自分の中で身近になった。
- ・休日にはベトナム戦争の跡地や都市であるホーチミンに行き、日本や他の東南アジア諸国では出来ない体験をしてベトナム文化の知識が深まった。
- ・このインターンシップに参加し海外で働く体験をして、自分のやりたいことがはっきりして将来の進路が定まった。

## 6. 今後の課題

Chapter6 problem

ベトナムで一週間生活して、自分のやりたいことを人に伝える大切さを学んだ。そのため、日ごろの生活から自分がやりたいと思ったことに対して我慢や恥ずかしさを相手に示すのではなく、自分の欲求に素直になって相手に伝えることを意識していきたいと思っています。

## 7. 海外インターンシップに行こうか迷っている学生に一言

Chapter7 Advice

迷う余地なし

とりあえずやってみること、行動してみることが大事だと思います。

## 8. 謝辞

Chapter8 Address of gratitude

南信精機製作所様の紫芝様、約一週間同行してくださった有賀様、西村様、田島様をはじめ、ベトナムの事業所で働く皆様など多くの方々にお世話になりました。

深く感謝申し上げます。

今回のインターンシップは私の人生にとって貴重な経験になったと思います。

この経験が自分の人生の「次」に繋がるように日々精進していきます。

本当にありがとうございました。